

学校教育目標 お互いを大切にし、ともに学び合う、心豊かな子どもの育成 ○ かんがえる子：自らよく考え、進んで行動する子ども ○ うつくしさを求める子：美しいものに感動し、心豊かに表現する子ども		○ なかのよい子：ともに認め合い、高めあえる、思いやりの心を持つ子ども ○ つよい子：心身ともに健康で、たくましく生きる力を持つ子ども	
---	--	--	--

目指す学校像（ビジョン） (学校像) ○笑顔いっぱい！あいさついっぱい明日も行きたいと思える学校 ○学習が分かる楽しい学校 ○地域や保護者と連携を密にし、魅力ある信頼される学校 (教師像) ○教育公務員として使命感を持ち、常に研鑽に励み教育活動を推進していく教職員 ○子どもに対する教育的愛情を持つ教職員 ○児童・保護者・地域の願いを共有できる教職員	
--	--

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準			
				努力指標(教師側の指導・手だて)	成果指標(児童の変容・成果の評価基準)		
学力の向上	一人一人を大切に した授業改善に 取り組み、確かな 学力を定着させる。	確かな学力の定着をは かるため、自ら課題解 決し、ともに考えを深 め合う、指導法の改善 を行う。 生活習慣や学習習慣が 十分に定着していない 児童や特別な支援を必 要とする児童が在籍す る中、一人一人を大切 にした学習指導ととも に、相手を理解し、思 いやる豊かな心の育成 が必要である。	学習に対する意欲を持続さ せ、課題解決に意欲的に取 り組むことを通して基礎学 力の定着につながる指導方 法の工夫を図る。(算教科 を中心に) ※ICTを活用した授業改善 学力テスト等の結果を検討 し、具体的な指導計画をた て、教育活動の充実に役立 てる。	4	ICTを活用して、視覚に訴える指導法の工夫に取り組んだ単元の割合が90%以上	4	まとめテストの知識・理解・技能が70点以下の児童の割合が5%未満
				3	ICTを活用して、視覚に訴える指導法の工夫に取り組んだ単元の割合が80%以上90%未満	3	まとめテストの知識・理解・技能が70点以下の児童の割合が5%以上10%未満
				2	ICTを活用して、視覚に訴える指導法の工夫に取り組んだ単元の割合が70%以上80%未満	2	まとめテストの知識・理解・技能が70点以下の児童の割合が10%以上15%未満
				1	ICTを活用して、視覚に訴える指導法の工夫に取り組んだ単元の割合が70%未満	1	まとめテストの知識・理解・技能が70点以下の児童の割合が15%以上
				4	学年に応じた指導計画をたてて取り組めた教職員の割合が90%以上	4	重点単元のテストの得点率が70%以下の児童の割合が10%未満
				3	学年に応じた指導計画をたてて取り組めた教職員の割合が80%以上	3	重点単元のテストの得点率が70%以下の児童の割合が10%以上15%未満
				2	学年に応じた指導計画をたてて取り組めた教職員の割合が70%以上	2	重点単元のテストの得点率が70%以下の児童の割合が15%以上20%未満
				1	学年に応じた指導計画をたてて取り組めた教職員の割合が70%未満	1	重点単元のテストの得点率が70%以下の児童の割合が20%以下
豊かな心	一人一人を大切に した集団づくりに 取り組み、感動や 喜びを共有化でき る豊かな人間性を はぐくむ。	自他のよさに気づき、 お互いを大切にしあ える集団づくりをす る。	学年学級集団・異年齢集 団・異校種でのよりよ い関わりをめざしたライ フスキル教育を効果的 に取り入れる。	4	全校及び学年・学級でライフスキル教育に年6回以上取り組んだ。	4	相手を思いやり、よりよい友達関係をつくれたと自己評価できる児童の割合が90%以上
				3	全校及び学年・学級でライフスキル教育に年5回取り組んだ。	3	相手を思いやり、よりよい友達関係をつくれたと自己評価できる児童の割合が80%以上
				2	全校及び学年・学級でライフスキル教育に年4回取り組んだ。	2	相手を思いやり、よりよい友達関係をつくれたと自己評価できる児童の割合が70%以上
				1	全校及び学年・学級でライフスキル教育に年3回取り組んだ。	1	相手を思いやり、よりよい友達関係をつくれたと自己評価できる児童の割合が70%未満
頑張る力	心身共に健康でたく ましく生きる力を 身につけていくた めに、自らの生活 や健康について 振り返り、改善で きる力を育む。	新体力テストの結果を もとに、児童の体力 を的確に把握し、計 画的・継続的に指導 を行い体力の向上 を図る	新体力テストの結果等 を検討し、計画的に 体力向上に向けた 指導に取り組む。	4	体力アップハンドブックを活用し、児童の体力向上に取り組んだ教職員の割合が90%以上	4	体力アップポイントが10000点に到達した児童の割合が90%以上
				3	体力アップハンドブックを活用し、児童の体力向上に取り組んだ教職員の割合が80%以上	3	体力アップポイントが10000点に到達した児童の割合が80%以上
				2	体力アップハンドブックを活用し、児童の体力向上に取り組んだ教職員の割合が70%以上	2	体力アップポイントが10000点に到達した児童の割合が70%以上
				1	体力アップハンドブックを活用し、児童の体力向上に取り組んだ教職員の割合が70%未満	1	体力アップポイントが10000点に到達した児童の割合が70%未満
地域との連携	地域や保護者と連 携を密にし、魅力 ある信頼される学 校づくりをめざす	家庭・地域との連携 を深め、児童の基 本的な生活習慣の 定着を図る。	「あいさつ」の取組に 加え中学校区スタン ダードMTCについて の指導を継続的行 った教職員の割合が 90%以上	4	「あいさつ」の取組に加え中学校区スタンダードMTCについての指導を継続的行った教職員の割合が90%以上	2	児童アンケート調査で「あいさつ」の取組に加え中学校区スタンダードMTCについて以前より向上したと答えた児童の割合が80%以上
				3	「あいさつ」の取組に加え中学校区スタンダードMTCについての指導を継続的行った教職員の割合が80%以上	3	児童アンケート調査で「あいさつ」の取組に加え中学校区スタンダードMTCについて以前より向上したと答えた児童の割合が70%以上
				2	「あいさつ」の取組に加え中学校区スタンダードMTCについての指導を継続的行った教職員の割合が70%以上	2	児童アンケート調査で「あいさつ」の取組に加え中学校区スタンダードMTCについて以前より向上したと答えた児童の割合が60%以上
				1	「あいさつ」の取組に加え中学校区スタンダードMTCについての指導を継続的行った教職員の割合が70%未満	1	児童アンケート調査で「あいさつ」の取組に加え中学校区スタンダードMTCについて以前より向上したと答えた児童の割合が60%未満